



## 戸田義郎博士略歴・著作目録(戸田義郎博士記念号)

**(Citation)**

国民経済雑誌, 132(4):121-124

**(Issue Date)**

1975-10

**(Resource Type)**

departmental bulletin paper

**(Version)**

Version of Record

**(JaLCOI)**

<https://doi.org/10.24546/00171937>

**(URL)**

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00171937>



# 戸田義郎博士略歴・著作目録

## 略 歴

- 明治42年3月24日 大阪市において出生
- 昭和2年3月 大阪大倉商業学校卒業
- 昭和5年3月 神戸高等商業学校第3学年卒業
- 昭和8年3月 神戸商業大学卒業
- 昭和8年4月 東亜同文書院講師
- 昭和8年9月 東亜同文書院教授
- 昭和14年4月 東亜同文書院大学予科教授 兼東亜同文書院教授
- 昭和16年5月 東亜同文書院大学助教授 兼東亜同文書院大学予科教授
- 昭和19年4月 東亜同文書院大学教授 兼東亜同文書院大学予科教授
- 昭和21年8月 神戸経済大学付属経営学専門部講師
- 昭和21年12月 神戸経済大学付属経営学専門部教授
- 昭和25年4月 神戸大学助教授（経営学部）
- 昭和27年12月 神戸大学教授（経営学部）
- 昭和36年7月 勘定理論および簿記の研究ならびに欧米諸国における会計学研究の  
実情を調査するため西ドイツ、フランス、連合王国、アメリカ合衆  
国等に出張（昭和37年7月まで）
- 昭和37年3月 経営学博士の学位を受く（学位論文「勘定理論の簿記理論的再検  
討」）
- 昭和39年5月 教科用図書検定調査審議会調査員（昭和41年4月まで）
- 昭和42年6月 神戸大学評議員（昭和50年2月まで）
- 昭和43年4月 神戸大学経営学部長（昭和44年1月まで）
- 昭和43年5月 公認会計士審査会試験委員（第2次）（昭和47年9月まで）
- 昭和44年1月 神戸大学長事務取扱（昭和46年2月まで）神戸大学付属図書長事務  
取扱（昭和47年10月まで）
- 昭和45年3月 神戸大学学生部長事務代理（同年同月まで）
- 昭和46年2月 神戸大学長（昭和50年2月まで）
- 昭和46年7月 大学設置審議会委員（昭和51年4月まで）

昭和50年2月	神戸大学長任期満了により退職
昭和50年2月	神戸大学名誉教授
昭和50年4月	大阪学院大学商学部教授

## 著 作 目 録

## — 著 書 —

中国工業労働論	巖 松 堂	昭和25年9月
経営学総論	松山商科大学消費生活協同組合出版部	昭和28年2月
簿記(新会計実務講座第3巻, 共著)	春 秋 社	昭和30年7月
経営学総論(増補改訂版)	松山商科大学消費生活協同組合出版部	昭和31年9月
勘定理論の簿記理論の再検討		昭和36年7月
簿記(社会諸学基礎講座17)	評 論 社	昭和36年9月
簿記(改訂増補版, 社会諸学基礎講座17)	評 論 社	昭和42年1月
簿記(最新公認会計士二次試験講座第1巻, 共著)	中 央 経 済 社	昭和45年5月
簿記新論	中 央 経 済 社	昭和47年6月
簿記新論(改訂版)	中 央 経 済 社	昭和49年6月

## — 監 訳 書 —

複式簿記の基礎理論(F. シェラー著, 安平昭二訳)	中 央 経 済 社	昭和44年5月
----------------------------	-----------	---------

## — 論 文 —

中国簿記の検討	支 那 研 究	昭和9年3月
支那簿記と支那国民性	上 海	昭和9年6月
支那における貨幣制度と企業会計との交渉	支 那 研 究	昭和9年6月
支那紡績工業の地理的分布より見たる上海の紡績工業	国 際	昭和10年
支那紡績会社の経営について(1—4)	支 那 研 究	昭和10年2月— 昭和11年3月
支那紡績労働の吟味	支 那 研 究	昭和12年6月
続支那紡績労働の吟味	支 那 研 究	昭和13年3月
支那に於ける賃銀法則(1—3)	支 那 研 究	昭和13年3月— 昭和15年2月
支那工業労働者の能率と所得	支 那 研 究	昭和13年7月
支那工業労働者と農村との結合に関する実証的研究	支 那 研 究	昭和14年3月

工業

短期成果計算

支那工業労働争議の研究

南支系中国簿記の研究

支那に於ける自由と束縛の原理 (翻訳)

支那重要手工業製品輸出高統計

支那産業革命論批判

メレロウィッチ経済性概念

経営管理制度としての職階制度

中国簿記に於ける計算目的

中国簿記に於ける帳簿組織

会計事務の分析について

アカウンティング・プロセデュー設定の組織

会計学と簿記——その学習の順序と態度について——

プロセデュー・セクションの組織

損益計算手段としての貸借対照表

動的計算理論の簿記構造的吟味

アカウンティング・プロセデューの客観性

過大償却と過少償却

複式簿記生成過程における商品勘定の意義

簿記機構確立の原理——アカウンティング・プロセデュー確立の観点より——

未実現損益

動的勘定理論批判序説——損益計算の補助手段としての貸借対照表の吟味——

財産法の再吟味

新貸借対照表論の検討覚書

組織的勘定体系成立の意味——アカウンティング・プロセデューとの関連において——

The Native Chinese Bookkeeping

勘定理論の性格に関する一考察

財産法と勘定学説

動的勘定理論の再吟味

動的勘定学説研究上の一問題

東亜同文書院支那研究部編、「現代支那講座第5講——産業(=貿易)」東亜同文書院支那研究部

原価及原価計算 昭和14年8月

支那研究 昭和15年7月

東亜研究 昭和16年3月

東亜研究 昭和17年1月

東亜研究 昭和17年7月

東亜研究 昭和18年8月

東亜研究 昭和18年8月

東亜同文書院大学学術年報 昭和19年

平井泰太郎編「経営組織の発展と計算思考」国元書房 昭和25年2月

国民経済雑誌 83巻1号 昭和26年1月

国民経済雑誌 85巻3号 昭和27年3月

企業経営研究年報 昭和28年3月

神戸経済大学創立50周年記念論文集(経営学編) 昭和28年5月

簿記 4巻7号 昭和28年7月

国民経済雑誌 90巻3号 昭和29年9月

簿記 6巻1号 昭和30年1月

企業会計 7巻7号 昭和30年6月

国民経済雑誌 92巻6号 昭和30年12月

簿記 7巻1号 昭和31年1月

神戸大学経営学部研究年報 I 昭和31年3月

国民経済雑誌 94巻5号 昭和31年11月

簿記 8巻2号 昭和32年2月

企業会計 9巻7号 昭和32年6月

簿記 8巻11号 昭和32年11月

財 政 昭和33年2月

The Annals of the School of Business Administration, Kobe University 1958 (昭和33年)

国民経済雑誌 100巻4号 昭和34年10年

国民経済雑誌 100巻6号 昭和34年12月

神戸大学経営学部研究年報 V 昭和35年2月

山下勝治・古林喜楽編、平井泰太郎博士記念論文集II「会計学の発展と課題」中央経済社 昭和35年3月

- 簿記実務と勘定理論 簿記11巻 6号 昭和35年6月
- コジオール損益計算論の勘定理論的吟味 国民経済雑誌 103巻3号 昭和36年3月
- 工業財務諸表 山下勝治編「工業会計」国元書房 昭和36年4月
- 工業財務諸表 山下勝治編「新版工業会計」国元書房 昭和39年8月
- 収支的勘定学説 国民経済雑誌 110巻2号 昭和39年8月
- 簿記研究の課題 国民経済雑誌 110巻4号 昭和39年10月
- A Theory on the Nature of Double-entry Bookkeeping *The Annals of the School of Business Administration, Kobe University 1960* (昭和40年)
- 期間貸借の勘定学説 国民経済雑誌 112巻2号 昭和40年8月
- 収益概念に関する若干の吟味 国民経済雑誌 114巻1号 昭和41年7月
- 損費概念に関する若干の考察 国民経済雑誌 116巻1号 昭和42年7月
- 利潤計算と山下理論 神戸大学会計学研究室編、山下勝治先生還暦記念論文集「利潤会計と計画会計—会計学の現在と将来」千倉書房 昭和42年12月
- 經常損益と特別損益 山下勝治編近代会計学体系Ⅱ「損益計算論」中央経済社 昭和43年5月
- 例題演習講座簿記(1—22) 会計人コース 昭和43年10月—昭和45年9月
- 営業簿記と原価簿記の特質 税経セミナー 14巻1号 昭和44年1月
- 繰延資産会計論 片野一郎編、近代会計学大系Ⅵ 中央経済社 昭和45年8月
- 貸倒引当金の理論会 会計人コース 昭和45年12月
- 財務諸表の機能と利害関係者 神戸大学会計学研究室編「近代報告会計の基礎と発展」同文館出版 昭和46年6月
- 仕訳について 会計人コース 6巻8号 昭和46年6月
- 仕訳についてⅡ 会計人コース 7巻3号 昭和47年3月
- 実際原価計算——要素会計論 青木倫太郎編「最新原価計算論」同文館出版 昭和47年7月
- 試用販売について 税経セミナー 17巻10号 昭和47年8月
- 試用販売についてⅡ 税経セミナー—17巻 12号 昭和47年10月
- 実際原価計算——要素会計論 青木倫太郎編「最新原価計算講義」同文館出版 昭和48年5月
- そ の 他——
- E. Kosiol: *Kontenrahmen und Kontenpläne der Unternehmen* (書評) 国民経済雑誌 109巻2号 昭和39年2月
- 沼田嘉穂著「精説会計学」(書評) 国民経済雑誌 111巻4号 昭和40年4月

(付記) 著作目録については、非学術的な随筆類は省略した。また今では確認不能のものもあるので、脱漏・不正確の非難を免れえないと思う。この点御容赦頂ければ仕合せである。さらに時代の慣用に従った表現もあるが、オリジナル・タイトルをもって掲げてある。(黒田全紀)